



小梅

発行 墨田区立小梅小学校
校長 増渕 裕美

教育目標 ○思いやりのある子 ○深く考える子 ○たくましい子

「宿題の意義」とは

校長 増渕 裕美

墨田区の学力向上の更なる取組として、子供たちに「宿題の意義」を伝え、今日の学習を振り返る宿題の必要性を理解し、主体的に取り組めるようにしています。先日の全校朝会でも、子供たちに「宿題の意義」についてお話をしました。

そもそも宿題はなぜするのでしょうか。宿題をする理由の一つは、「学んだことを定着させるため」という意味があります。人はその日学んだ知識の74%は忘れてしまうといわれているので、「知識を定着させるためには何度も学ぶ」ことが必要となってきます。そのためには、自宅でも学習の習慣を付けることが、とても重要になってきます。

宿題は、「勉強した内容を忘れないために」とその日の学習内容をもう一回一人でやってみるのですが、「勉強した内容を理解しているか」ということも重要です。授業のなかで理解ができる子もいますが、復習をすることでより理解が深まることが多くあります。したがって、宿題は、学習内容をより定着させるためにあるだけでなく、学習内容を理解して、次の学習へ安心して進めるようにするためでもあるのです。

「塾やタブレットで先に進んでいるから、分かっているので大丈夫。」「塾の宿題がたくさんあるので、学校の宿題はできない。」「時間がかかってできなかった。」「やる気がなく、できなかった。」等、様々な理由で学校の宿題をやっけない子がいますが、本当にそれでよいのでしょうか。学校の宿題と塾の宿題とでは、学習内容が違ってきます。学校の学習内容は塾ではとっくに終わっているかもしれませんが、「知識を定着させるためには何度も学ぶ」と繰り返し学習することが大事です。学力が定着していれば、短時間で宿題は終わります。時間がかかるということは、まだまだ繰り返しが足りない、または、理解できていないことが分かります。そのため、宿題をすることで、どこまで理解できているのか、どこでつまづいているのかなど、「苦手な箇所」が分かります。

分からない問題に当たってしまうとやる気をなくしてしまいます。30秒から1分考えて分からなかったら、次の問題に進んでいくことも大切です。計算問題なら、式や筆算の問題を書いて、自分ができるところまで計算してみる、漢字が読めない、漢字が思い出せなくても、こんな読み方だったかな、漢字の「偏」や「旁」から想像して書いてみることで自分で考えて解決できる力につながります。

学校でも、前の日の学習を振り返ってから、今日の学習へと進めていきます。宿題でつまづいたところが次の学習で理解することができるのです。しかし、宿題を全くしていないと、どこが分からないのか、何の学習だったのか分からないまま次の学習へ進むので、ますます「分からない」、「おもしろくない」、「できない」という悪循環に陥るのです。安心して次の学習に進めることができれば、「分かった」、「楽しい」、「もっとできるようになりたい」という学習意欲が湧きます。

それでも宿題で困っている場合は、担任まで御相談ください。宿題は家庭学習の習慣を付ける大事な一歩です。自主的に学ぶ習慣を身に付ける役目もあります。本校では、4年生から自主学習ノートの取組があります。学年や段階に応じて、知識の定着とともに、自分で学ぶ力を養っていきけるように育てていきますので、御家庭での御協力も引き続きよろしくお願いいたします。

12月の生活目標 生活のきまりを守ろう

生活指導主任 長峰 章雄

学校生活には様々なきまりがあります。そうしたきまりを守って、安全に楽しく学校生活を送れるように日々指導しています。また、地域の方々や保護者の皆様から御協力をいただき、児童の登下校の安全が守られています。登下校時に、感謝の気持ちを込めた元気な挨拶を地域の皆様、保護者の皆様にご覧いただき、引き続き指導して参ります。

演劇鑑賞教室

特別活動 栗原 加代子

トマト座によるミュージカル『ミクロの三銃士』を鑑賞しました。テーマは、「この世にいない方がいいものなんかない」です。ミクロの世界の冒険で、健太と昆虫たちは力を合わせて毒蜘蛛と戦い、自信をつけていきます。その成長に感動したという児童が多かったです。学芸会を前に、劇団の方の声の出し方、表情、動き方などたくさんの学びがありました。

読書月間

図書担当 上野 由里帆

11月は読書月間でした。今年度も読書ビンゴを行いました。普段は読まないジャンルの本に挑戦する児童が多く見られ、良い読書習慣が身に付いてきています。目標を達成した児童には、図書委員特製のしおりがプレゼントされました。読書月間は終わりましたが、引き続き様々な本に親しみ、豊かな心を育んでいってほしいと思います。また、18日(土)にうめのみさんによる、全校読み語り集會が行われました。たくさんの絵本を読んでもらえ、物語の世界を旅することができました。

ユニセフ集會

代表委員会担当 古家 妃奈乃

11月16日(木)に代表委員会によるユニセフ集會がありました。ユニセフとは何か、募金をすることでどんなことができるのか、世界の子供たちの状況等を動画にまとめて発表しました。

多くの児童がユニセフのことをより理解できるように、クイズや図を取り入れながら分かりやすく説明をしました。

翌日から募金が始まりましたが、多くの児童が募金に参加してくれました。集まったお金はまとめてユニセフに募金させていただきました。御協力ありがとうございました。

社会科見学

5年担任 蒲生 友紀子

11月22日(水)に5年生は、日産自動車追浜工場と、はまぎんこども宇宙科学館に社会科見学に行ってきました。日産自動車追浜工場では、間近で自動車の製造工程を見学することができました。皆熱心にメモを取りながら見学していました。その後、こども宇宙科学館に移動して、光や音の不思議、月での重力の違いなど、楽しく体験しながら学習しました。グループの友達と興味をもったエリアを重点的にまわったり、分かったことを共有したりして、楽しみながら知識を深めることができました。今後、理科や総合的な学習の時間に振り返りの活動をしていきます。

令和5年度 12月						授業時数					
日	曜	給食	時程	放課後学習	児童に関するもの	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	○	B		学芸会(児童鑑賞日)	5	5	5	5	5	5
2	土	○			学芸会(保護者鑑賞日) ※給食あり	5	5	5	5	5	5
3	日										
4	月				振替休業日						
5	火	○	B	5年	体育朝会 ランランタイム始め オーケストラ鑑賞教室(5・6)	5	6	6	6	6	6
6	水	○	B	1年1組	ゲーム集會	5	5	5	5	5	5
7	木	○		2年 4年		5	5	6	6	6	6
8	金	○	B	3年 6年	安全指導	5	5	5	5	5	5
9	土										
10	日										
11	月	○	B	1年2組	全校朝会 クラブ	5	5	5	6	6	6
12	火	○		1年3組 5年	ミニたてわり班活動(1・4) 社会科見学(6)	5	6	6	6	6	6
13	水	○	B		ミニたてわり班活動(2・5)	5	5	5	5	5	5
14	木	○		2年 4年	ミニたてわり班活動(3・6) 認知症サポーター養成講座(5) 個人面談①	5	5	5	5	5	5
15	金	○	B	3年 6年	個人面談② ランランタイム終わり	5	5	5	5	5	5
16	土				土曜授業 ※授業公開なし リバーサイドランニング	3	3	3	3	3	3
17	日										
18	月	○	B		全校朝会 交通安全教室(6) 個人面談③	5	5	5	5	5	5
19	火	○		なし		4	4	4	4	4	4
20	水	○	B		まなびの教室(わかば)終	5	5	5	5	5	5
21	木	○	B	2年 4年	避難訓練 個人面談④	5	5	5	5	5	5
22	金	○	B	3年 6年	読み語り集會⑥ 個人面談⑤	5	5	5	5	5	5
23	土										
24	日										
25	月		午前		全校朝会 大掃除 ※給食なし	4	4	4	4	4	4
26	火				冬季休業日始~1/8						
27	水										
28	木										
29	金										
30	土										
31	日										

お知らせ

各学年の様子につきましては、掲示板や本校の公式 Facebook を御覧ください。

また、小梅小学校のホームページも併せて御覧ください。

※ホームページの QR コード→

<http://www.sumida.ed.jp/koumesho/>

